



パンフレットNo. AH059

1997年11月作成

工業用

残留型浴中柔軟剤

アンチクリスナー F-07

(ANTICREASNER F-07)

精練・漂白・染色工程において生折れ、スレ、ロープジワ等のトラブルが生じると、染めムラの原因となります。

アンチクリスナー F-07 は綿、レーヨン、ナイロン、ポリエステルおよびそれらの混紡、交織品等の各種天然、合成繊維用残留型浴中柔軟剤です。精練・漂白・染色浴中に添加することにより、被処理物に優れた浴中柔軟性を与え、生折れ、スレ、ロープジワ等のトラブル防止に優れた効果を発揮します。

また、アンチクリスナー F-07 は残留型浴中柔軟剤であるため、処理浴だけでなく、その後工程においても浴中柔軟効果を発揮します。

性質・性状

外観	黄色液体
成分	特殊スルホン酸塩
イオン性	アニオン
pH	約 8.0 (1%水溶液)
溶解性	任意の割合で水に溶解(分散)します。

特徴

1. アンチクリスナー F-07 は各種天然、合成繊維に浴中柔軟性を付与し、精練・漂白・染色時に発生する生折れ、スレ、ロープジワ等のトラブルの発生を防止します。
2. アンチクリスナー F-07 は各種染料(反応、直接、分散、酸性染料)の染色性に悪影響を及ぼしません。
3. アンチクリスナー F-07 は残留型浴中柔軟剤です。処理浴中だけでなく、その後工程においても浴中柔軟効果を発揮するため、精練、漂白浴に添加した場合、染色浴に添加する浴中柔軟剤の使用量を低減することができます。
4. アンチクリスナー F-07 は耐塩、耐アルカリ性に優れています。
5. アンチクリスナー F-07 は低起泡性です。



使 用 方 法

被染物の種類・形態、処理法により異なりますが、標準使用量は1～2 g/Lです。

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

1 8 kg

取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行って下さい。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（MSDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。